

株式会社 コスモメディア



▲同社で発行している媒体

代表者	代表取締役社長 相内 克敏 氏		
事業内容	月刊誌「poroco」・隔月刊誌「MyLoFE」・隔月刊誌「北海道生活」の企画・編集・発行		
設立	平成9年4月1日	資本金	6,000万円
従業員数	43名(うち女性29名、管理職:男性6名、女性5名)		
所在地	札幌市中央区大通西4丁目1 道銀ビル11階		
TEL	011-218-5077	URL	http://www.poroco.co.jp/

評価ポイント

女性職員の意見を反映させ、新たな読者層の拡大に向けた取組を実施

子育て中のスタッフの提案でママ向けのおしゃれな情報誌“poroco mamma(ポロコ・ママ)”を企画・制作。子連れでも安心して行けるくつろげそうなカフェの紹介や、poroco本誌よりもサイズを小さくして持ち運びに便利な形(別冊付録)にするなど、“現役ママ”ならではの発想を取り入れた。

子供のいる読者からはもちろん、子供のいない読者からも「カフェが好きで、もし将来子供ができて子供と一緒にいけるおしゃれなカフェの情報がいいなと思った」など高評価を受け、新たな読者層・クライアントの獲得につながり、広告売上も通常の特集の約1.5倍となった。

社内における女性職員の割合は6割、女性管理職の割合は4.5割

「編集の仕事は、派手に見えるが地味にコツコツと積み重ねていくことが重要で、そういった根気の必要な作業は、女性のほうが向いている」(相内社長)ということもあり、結果として女性職員は全体の6割と高い割合を占めている。性別や年齢に関係なく、能力や適性を重視した上で管理職登用を実施し、女性管理職は11人中5名(4.5割)で、次に管理職を目指している管理職候補は男性の約3倍と、女性自身が活躍の場を広げている。



◀別冊付録として「poroco mamma」を発行した

出産、子育ては従業員みんなが通るライフステージ

女性職員が多いため自然と出産・育児をライフステージとして受け入れており、結婚・出産後も長く働き続けられるよう、法を上回る制度の整備、育児休業の取得および取得後の継続就業支援等に柔軟に取り組んでいる。

具体的には、勤務時間の短縮措置では、本人の希望で、法を上回る“子供が小学校に就学するまで”利用可能となっていることや、有給休暇は時間単位で取得できること、また産前・産後・育児休業も整備されている。実際に利用する職員は、限られた時間の中で効率よく仕事を進めて結果を出しており、その姿はフルタイム勤務者に時間の使い方や効率を考えさせるきっかけとなり、好影響を与えている。

また時間単位で有給を取得できる点においては、女性職員だけでなく、男性職員も気軽に育休を申請でき、家庭に参画しやすくしている。また現在、産休・育休取得後復帰している女性は4名、育児休業取得中のスタッフは1名。